

## ●蕨駅西口再開発事業対応方針について

市では、市長のマニフェストに基づき、平成19年9月蕨駅西口再開発事業対応方針案を発するとともに、蕨市議会9月定例会でこの案について市長報告を行い、更に市民の皆様のご意見等をお聴きするため、パブリックコメントの募集と市内5地区でタウンミーティングを開催いたしました。

パブリックコメントで寄せられたご意見並びにタウンミーティングで行われた議論を基に慎重に検討した結果、概ねご理解が得られたものと考え、次のように対応方針を決定しました。

### 【対応方針】

- ①第1工区全体の事業費約90億円の内、蕨市が負担を予定している約4億8000万円を、組合の協力などにより、1億円程度削減したいと考えている。
- ②事業に対する情報公開の徹底で、組合には、最大限の公開をするよう強く要望しました。
- ③3階建て公共公益施設の施設内容を、これまで検討してきた地元の皆さんの声も尊重しながら、再検討したいと考えていることです。また、隣接して計画されている広場には、災害対策として防災機能を付加していきたいと考えています。
- ④隣接市街地と西口広場を直結しているプロムナードは、再開発区域の敷地内通路であることから、これを永続的な自由通路として担保する措置を組合に求めていきます。
- ⑤30階建て住宅棟の1階部分へは、公益的な店舗、あるいは業務を導入するよう組合に要望します。
- ⑥第2工区、第3工区は、駅前に面している区域であり、市の負担約16億円が想定されています。今後、市民参加の検討委員会を設置して、見直しを図っていきたいと考えています。また、組合に対し、近隣住環境への影響を最小限にする努力を行うよう、指導していきます。